



本応募票は、印刷産業環境優良工場表彰制度に応募するためのものです。本応募票記載内容について厳正・公平に審査し、環境配慮に優秀な工場には第2次審査のための応募票提出についてご連絡いたします。

貴工場につきまして、応募の動機、特徴、アピール点をご記入の上、以降の設問に対し該当するもの全てに○を付けてご提出下さい。

なお、本応募票の選択肢は、会社の規模、業種、該当工程等を考慮せず、各団体別に対策として考えられるものを網羅的にあげています。貴工場として本来対策の必要のないもの、規模的に困難なものも入っておりますので、該当箇所のみ○をつけていただければ結構です。選考は、会社の規模、業種、該当工程、操業年数等を考慮して行われます。

1-1. 環境優良工場として応募の動機、特徴及びアピールしたい点をご記入下さい。

<例>

当社は、●●●●年より地域に密着した顧客満足度No.1企業を目指し、事業活動を展開しています。その一環として環境への取り組みには力を入れており、環境マネジメントシステムのISO14001認証やGP工場認定、森林認証紙のFSC-CoC認証を取得し、廃棄物の削減・リサイクル、CO2削減、グリーン購入、環境に配慮した印刷物の営業提案等に積極的に取り組み、●●●●年には地元の新聞に工場周辺の清掃活動が取り上げられるなど高い評価をいただきました。

このたび、第14回印刷産業環境優良工場表彰の募集を知り、当社の環境・社会貢献活動を業界内外に広く周知するとともに企業として環境優良企業という新たなステージを目指すためにも印刷産業環境優良工場表彰に挑戦したいと思い応募いたしました。何卒よろしくお願いいたします。

アピールポイントになりますので、できるだけ企業の取り組みや実績を「具体的」に記入して下さい。(取り組み当初より廃棄物●%削減、リサイクル率●%向上など数値化されていれば、より高い評価が期待できます。)

1-2. 本表彰制度への過去応募状況を全てご記入下さい。

初めて応募します。

2. 貴工場で行っている次の基本的環境配慮について、現在までに行っているもの全ての記号に○を付けて下さい。(後の選択肢と重複有り)

- (ア) 事務所等からの排出物の分別・リサイクル (イ) コピー用紙等の裏面利用  
(ウ) 封筒の再利用  (エ) 照明・空調・水道等の省エネ (掲示等)  
(オ) 古紙のリサイクル (カ) 共通パレットの利用 (キ) アイドリングストップ掲示  
(ク) 環境方針の策定・掲示 (ケ) 工場周辺の清掃  (コ) 構内緑化

3. 貴工場の環境配慮のうち、現在まで周辺環境対策(法的等対策を中心に)で行ったものの全ての記号に○を付けて下さい。

[ ]内はいずれかに○、< >内はその他があればご記入下さい。

①大気汚染防止関連

\*「製版・刷版」あるいは「仕上げ工程」のみの工場は回答する必要がありません

- (ア) VOC処理装置の導入 [処理方法は? :  回収・燃焼] (イ) 水性インキ化  
(ウ) UVインキ化 (エ) 水なし印刷 (オ) 湿し水のIPAレス化  (カ) 溶剤・洗浄剤の容器蓋取り付け (キ) 自動洗浄作業(クローズ化や浸込み布使用) (ク) 無溶剤型ラミネーターの設置 (ケ) VOC拡散防止カーテン設置 (コ) インキパンカバー  
 (サ) 無溶剤型光沢加工機の設置 (シ) UV塗料化 (ス) PP貼りサーマルフィルム化  
(セ) 焼却炉の撤廃 (ソ) 燃料転換 [現在の使用燃料は? : A重油(特A含む)・B重油・白灯油・LPG・LNG] (タ) NOX・SOX発生抑制対策  
その他< >

②水質汚濁防止・土壌汚染防止関連

\*「仕上げ工程」のみの工場は回答する必要がありません

- (ア) 水濁法特定施設(製版、刷版装置)の排水処理装置設置 [排水の放流先は? : 河川・下水道] (イ) 排水のクローズドシステム導入 (ウ) 廃液保管場所の防液堤設置  
 (エ) 事故対策(土嚢等の配備) (オ) 油水分離装置設置  
(カ) 生活排水(単独/合併浄化槽)処理  (キ) 下水道排水の水質測定  
(ク) 土壌汚染対策 [内容は? : 地下タンクの漏えいチェック・地面への浸透防止床・廃棄物置き場の屋根付き化・その他 \_\_\_\_\_ ]  
その他< >

③騒音・振動防止関連

\*「製版・刷版」のみの工場は回答する必要がありません

- (ア) 敷地境界の騒音・振動測定 (イ) 建物への遮音材・吸音材施工 (ウ) 無窓化  
(エ) 二重窓化 (オ) 機械への防音カバー  (カ) 遮音カーテンの設置 (キ) 防振対策  
 (ク) 送風機/ダクトの消音対策 (ケ) コンプレッサー対策  (コ) 夜間作業の禁止  
(サ) 電動フォークリフト採用 (シ) 騒音防止手順書とチェック実施  
その他< >

④悪臭防止関連

- (ア) 敷地境界臭気確認(定期パトロール) (イ) 消臭装置導入  (ウ) 排ガス処理装置導入  
(エ) 排出口での臭気測定 (オ) 水性表面加工剤の採用 (カ) 水性インキの採用  
 (キ) UVインキの採用 (ク) ホットメルト油煙処理装置設置  
その他< >

⑤廃棄物管理関連

- (ア) 廃棄物分類の文書化と実施 (イ) 廃棄物処理業者との契約 (ウ) 廃棄物業者への視察 (エ) 有価物(古紙等)業者との契約 (オ) マニフェスト照合確認  
(カ) マニフェスト交付状況の報告(年1回行政へ報告) (キ) 廃棄物保管場所の掲示  
(ク) 特別管理産業廃棄物対策 [次のそれぞれのいずれかに○:特管物→有・無、管理者→有・無、保管場所→施設有り・施設無し] (ケ) 事故対策(土嚢等の配備)  
その他< >

⑥その他周辺環境対策

- (ア) 地盤沈下対策 (イ) 景観の配慮 (ウ) 構内緑化の推進 (エ) 屋上緑化の推進  
(オ) 電波障害対策  
その他< 壁面緑化 >

4. 貴工場の環境配慮のうち、現在まで広域的環境対策を行ったもの全ての記号に○をつけて下さい。

[ ]内はいずれかに○、< >内はその他があればご記入下さい。

①地球温暖化防止関連

- (ア) 省エネ活動の掲示(電気、照明) (イ) エネルギー使用量の経年把握  
(ウ) 使用エネルギー量目標設定 (エ) 燃料の代替化(重油から都市ガス化等)  
(オ) 照明の人感センサー導入 (カ) 省エネ照明導入 (キ) 省エネ空調設備導入  
(ク) 照明・空調施設の節約管理 (ケ) オフィス使用機器の省エネ化  
(コ) 自動車燃料使用削減策 (サ) アイドリングストップ掲示 (シ) 低公害車使用  
(ス) 最大積載量に見合った輸送単位の設定 (セ) 製造機械・設備の省エネ化 [内容は?:インバータ採用・圧縮エア集中管理・局所空調導入・チラーの省エネ化・廃熱再利用(グラビア印刷/オフ輪印刷用)・不使用補助機の切り離し・その他\_\_\_\_\_]  
(ソ) デジタル印刷機の省エネ運転 (タ) 太陽光発電装置(太陽光パネル等)導入 (チ) グリーン電力証書購入 (ツ) ピークカット  
(テ) デマンド・コントロール (ト) 省エネ診断実施 (ナ) カーボンオフセットへの取組  
(ニ) カーボンフットプリントへの取組  
その他< >

②環境汚染物質削減・化学物質関連

- (ア) 製版フィルムレス化 (イ) 水なし印刷導入 (ウ) 湿し水IPAレス化  
(エ) IPA濃度管理 (オ) 洗浄剤の環境配慮(塩素系、フロン系からの代替使用)  
(カ) GP認定洗浄剤の使用 (キ) PTR法対象物質(ジクロロメタン、トルエン、キシレン等)からの切替 (ク) RoHS等への対応 (ケ) 水性タイプインキ・接着剤への切り替え  
その他< >

③省資源・持続可能な資源利用、長期使用関連

- (ア) 印刷見本デジタル化 (イ) デザインデジタル化 (ウ) デジタル原稿入稿推奨  
(エ) 校正のデジタル化(平台校正機、本機等による校正紙印刷の削減)  
(オ) 植物油インキ・大豆油インキへの切り替え (カ) 植物由来フィルムへの切り替え  
(キ) 被印刷体の薄葉化・薄肉化 (ク) 湿し水濾過装置の導入

(ケ) 版改良によるインキ・溶剤の使用量削減 (コ) 長期使用印刷製品への PP 貼り提案  
(サ) 節水管理 (シ) 作業・設備改善によるロス削減 (ス) 通い函の利用  
その他< >

④廃棄物削減、再使用、リサイクル推進、処理処分の容易性推進

(ア) 再生紙の積極的利用 (イ) 損紙の削減 (ウ) 予備紙の削減 (エ) 損紙等の紙へのリサイクル (古紙の細分類化) (オ) 剥離紙、抜きカス、損紙等の R P F 化  
(カ) 品質検査システムの導入 (キ) フィルム等廃プラ ( P P バンド、ストレッチフィルム) のリサイクル (ク) 印刷版 ( P S 版) のリサイクル (ケ) インキ缶のリサイクル  
(コ) インキパイピングシステム (サ) インキの再利用  
(シ) トナー等容器、感光ドラム等のリユース・リサイクル (ス) 製品のリサイクル容易化推進 (複合材の見直し等) (セ) リサイクル対応型 H M (難細裂化 EVA 系、PUR 系) 使用 (ソ) リサイクル対応型シール使用 (タ) 溶剤の再利用  
(チ) ソルベント (洗浄剤) のリサイクル (ツ) 排気ガス等回収溶剤のリサイクル  
(テ) 詰替え容器化 (ト) 容器の再利用 (ナ) 紙管の再利用  
(ニ) レンタルウェス・再生ウェスの使用 (ヌ) 包装材の再利用 (ワンプやダンボール等)  
(ネ) 再生包装材 (ダンボールや再生 P P バンド) の利用 (ノ) 過剰包装の排除  
(ハ) パレットの修繕・再利用 (ヒ) ゼロエミッションの達成  
その他< >

⑤その他広域的環境対策

(ア) ペットボトルキャップ回収 (イ) 使用済みプリペイドカード回収 (ウ) プルタブ回収  
その他< **週1回、工場周辺を全社員で清掃して近隣の環境美化に努めています。**>

5. 貴工場の環境配慮のうち、現在まで環境経営上の対策で行っている全ての記号に○を付けて下さい。< >内はその他があればご記入下さい。

①環境法規制の遵守

(ア) 適用される法規制の把握 (イ) 遵法チェックシステム維持

②環境負荷改善活動関連

(ア) 環境負荷 (電力、燃料、廃棄物) 数値把握 (イ) 環境負荷低減目標設定  
(ウ) 環境方針策定 (エ) 環境配慮資機材購入方針策定 (オ) G P 資機材認定製品使用  
(カ) 環境配慮資機材購入実績把握 (キ) 国内クレジット制度への参加  
(ク) 日印産連自主行動計画参加 (VOC 排出削減、循環型社会、低炭素社会)  
(ケ) 森林保全活動への参画  
その他< >

③グリーン製品等関連

(ア) 印刷製品の環境配慮基準策定 (イ) 環境配慮印刷製品の提案  
(ウ) G P マーク表示 (エ) クリオネマーク表示 (オ) バタフライマーク表示  
(カ) リサイクル対応型印刷物の推進 (キ) F S C 表示 (ク) P E F C 表示  
(ケ) オリジナルグリーン製品の開発 (コ) オリジナルグリーン製品の販売  
その他< >

④環境情報の公開

(ア) 環境報告書の発行 (イ) C S R レポート発行

(ウ) 環境方針等ホームページでの公開 (エ) 環境関連広報誌等の外部発行  
その他< >

⑤社内体制

(ア) 環境委員会（活動の組織表、責任者、事務局等）等の設置

(イ) 5 S活動の推進 (ウ) 環境教育の推進  (エ) 作業環境体制の整備

(カ) 緊急時のBCP（事業継続計画）導入

その他< >

⑥周辺住民等に対する活動

(ア) 工場周辺の清掃 (イ) 工場の公開・見学会

その他< >

6. 貴工場の環境認証等の取得状況について、該当の記号全てに○を付けて下さい。

(ア) ISO14001（環境マネジメントシステム）認証登録（取得年平成15年）

(イ) グリーンプリンティング工場認定

(ウ) エコアクション21認証登録

(エ) クリオネマーク認証登録

(カ) バタフライマーク登録

(キ) 化学物質管理認証（CMS）

(ク) FSC（COC）認証

(ケ) PEFC（COC）認証

(コ) 地方自治体の「環境マネジメントシステム」認証登録

その他< >

ー以上ですー